

# 平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	防災服購入事業				会計	款	項目	大事	小事
					01	01	01	03	69
政策	02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）			主管課	議会事務局			
施策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防			主管課長	竹内 繁教			

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市議会議員	意図	災害現場などへ出向く議員の安全と行動のしやすさを確保するため防災服を貸与する。
事業内容	防災訓練の参加などの防災事業の現場に出向くことや災害発生時の現場の視察や対策作業への参加の際に、活動に必要な被服として防災服を貸与し、議員の身体の安全確保を図るものである。			
事業開始から現在までの状況変化	平成26年度に防災服のデザインや構成を刷新し、27名（1名欠員）の議員に配布した。貸与品と整合を図るため、被服規程の一部改正を行った。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	防災服貸与率				
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
事務事業のコスト	平成24年度	平成25年度	平成26年度	費用の抑制を図るため、執行部職員用の防災服の変更に合わせることで、議員用は同一仕様で色を変えることとして一括発注した。			
事務事業の総計(a=b+c)			1,718,975				
事業費(b)(円)			337,122				
うち一般財源			337,122				
職員給与費(c)(円)			1,381,853				
人役・職員(人)			0.20				
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	新規事業により記載なし	③取り組みの課題	平成27年4月執行の選挙後の新たな議員が適正なサイズを選択できるようにする。
②今年度(H26)に実施した取り組み	新規事業により記載なし	④今後の改善計画	平成26年度の発注の時と同じように、全てのサイズの見本品を揃えてサイズの確認ができるようにする。